

建設業の環境自主行動計画 第5版 | 総覧

	テーマ	目標		項目
 <p>環境経営</p>	<p>法令順守 社会貢献</p> <p>環境経営の実践</p> <p>環境技術 情報公開</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・会員企業の環境経営度を向上させるための活動の展開 ・建設業の環境活動情報の公開を推進 <ul style="list-style-type: none"> ・環境に配慮した建築物の普及並びに環境保全技術の整備と活用の促進 	<p>環境経営の充実</p> <p>環境配慮設計並びに 保全技術の整備・活用の促進</p>	<p>①環境経営の充実に向けた活動の展開</p> <p>②環境配慮設計の推進 ③化学物質対策の促進 ④環境保全技術の整備と活用の促進</p>
 <p>低炭素社会</p>	<p>LCCO₂の削減</p> <p>調 達 ▼ 設 計 ▼ 施 工 ▼ 運 用 ▼ 維持管理 ▼ 解体・廃棄</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・施工段階でのCO₂排出量原単位 2020年度までに20%削減 ・設計段階での運用時CO₂排出量の削減率を調査し、その向上を図る 	<p>施工段階並びに 設計段階における温暖化対策</p>	<p>①施工段階におけるCO₂の排出抑制</p> <p>②設計段階における運用時CO₂の排出抑制</p>
 <p>循環型社会</p>	<p>建設副産物対策</p> <p>発生・抑制 ▼ 分 別 ▼ 適正処理 ▼ 再利用</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・建設汚泥の再資源化等率 2015年度までに85%以上 ・建設発生木材の再資源化率 2015年度までに80%以上 ・建設発生土の利用率 2015年度までに90%以上 	<p>建設副産物対策</p>	<p>①建設廃棄物の対策 ②建設発生土の対策 ③有害廃棄物の対策</p>
 <p>自然共生社会</p>	<p>山林 都市</p> <p>生物多様性の保全</p> <p>農村 水辺</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・生物多様性の保全および持続可能な利用を促進 	<p>生物多様性の保全および 持続可能な利用</p>	<p>①生物多様性の保全および 持続可能な利用の促進</p>